

第3校
10.29 届

第39回全国医療法人経営セミナー プログラム

テーマ 『今日的医療経営の地平線』

- ◆日時 2024年11月16日(土)9:00~17:10(前日15日(金)17:30より前夜祭)
- ◆会場 横浜ロイヤルパークホテル 宴会棟3階 鳳翔
- ◆主催 一般社団法人日本医療法人協会・日本医療法人協会神奈川支部
- ◆共催 公益社団法人神奈川県病院協会・公益社団法人横浜市病院協会・公益社団法人川崎市病院協会・公益社団法人相模原市病院協会
- ◆後援 神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市・公益社団法人日本医師会・公益社団法人神奈川県医師会・一般社団法人日本病院会・公益社団法人全日本病院協会・公益社団法人日本精神科病院協会・一般社団法人日本社会医療法人協議会・公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会・一般社団法人神奈川県精神科病院協会・一般社団法人横浜市医師会・公益社団法人川崎市医師会・一般社団法人相模原市医師会・三浦半島病院会、鎌倉市医師会病院会、湘南病院協会、湘南西部病院協会、厚木病院協会、大和・高座病院協会、小田原医師会病院会、足柄上病院会

8:30~	受付開始	四病院団体協議会 代表 公益社団法人全日本病院協会 副会長 中村 康彦	
9:00~ 9:30	開会セレモニー 総司会 挨拶 来賓挨拶	医療法人愛仁会太田総合病院 第39回全国医療法人経営セミナー 一般社団法人日本医療法人協会 神奈川県 横浜市 公益社団法人神奈川県医師会 元内閣総理大臣ビデオメッセージ	理事 長 太田 史一 実行委員長 新納 憲司 会 長 加納 繁照 知事 黒岩 祐治 市長 山中 竹春 会 長 菊岡 正和 衆議院議員 菅 義偉
	来賓・主催者紹介	(敬称省略)	
9:30~ 10:20	特別講演Ⅰ	「わが国の医療の地平線 — 2040年に向けた課題とその対応 —」 講師 国立保健医療科学院 (厚生労働省 前医政局長) 座長 公益社団法人川崎市病院協会	次 長 浅沼 一成 会 長 内海 通
10:20~ 11:10	特別講演Ⅱ	「民間病院の地平線 — 医療財政、診療報酬から我々の行き先を考える —」 講師 一般社団法人日本医療法人協会 座長 公益社団法人相模原市病院協会	副 会 長 太田 圭洋 会 長 土屋 敦
11:10~ 12:00	特別講演Ⅲ	「医療DXなど 病院経営トピック」 講師 東日本税理士法人 座長 医療法人社団景翠会	代表社員 長 英一郎 前理事長 富田 春郎
12:00~ 13:00	ランチョン セミナー	「働き方改革に向けた医療DXの現状と富士フィルムの取り組み」 講師 富士フィルム株式会社 メディカルシステム事業部ITソリューション部長 成 行 書 史	
13:00~ 13:50	特別講演Ⅳ	「2040年に向けた地域における医療提供のグランドデザイン ~地域と医療機関の類型化を通じた検討のポイント~」 講師 国際医療福祉大学大学院 教授 石川・ベンジャミン・光一 座長 特定医療法人社団鵬友会	理 事 長 池島 秀明
14:00~ 14:40	特別講演Ⅴ (WEB参加)	「医療機関を取り巻く課題と日本医師会の対応」 講師 公益社団法人日本医師会 座長 公益社団法人横浜市病院協会	会 長 松本 吉郎 会 長 松井 住仁
14:40~ 15:10	コーヒープレーク	「進む!連帯保証人の空白化 ~未然に防ごう未収金~」 講師 株式会社イントラスト 第二営業部	部 長 清水 俊夫
シンポジウム		「我々はいかに医療危機と闘うか」	
15:10~ 15:50	基調講演	「災害医療の最前線で ~BCM/BCP、DXそして地域のこれから~」 講師 社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院 座長 日本医療法人協会神奈川支部	理 事 長 神野 正博 支 部 長 新納 憲司
15:50~ 16:10	課題提起	「DXによる日常医療変革は災害時医療を救う」 講師 地方独立行政法人神奈川県立病院機構 座長 公益社団法人神奈川県病院協会	理 事 長 阿南 英明 会 長 吉田 勝明
16:10~ 16:30	課題提起	「医療法人に迫る複合的な危機」 講師 一般社団法人日本医療法人協会 座長 公益社団法人神奈川県病院協会	会 長 代 行 伊藤 伸一 会 長 吉田 勝明
16:30~ 17:00	意見交換		
17:00~ 17:10	閉会式 次回開催地挨拶 閉会挨拶	日本医療法人協会 三重県支部 日本医療法人協会 神奈川支部	支 部 長 河野 稔文 副支 部 長 宮川 政久

第39回全国医療法人経営セミナー プログラム・抄録集

目 次

ご 挨拶	00
ご 祝 辞	00
横浜市・神奈川県へようこそ	00
会 場 案 内	00
抄 録	00
特別講演Ⅰ	00
特別講演Ⅱ	00
特別講演Ⅲ	00
特別講演Ⅳ	00
特別講演Ⅴ	00
シンポジウム	00
謝 辞	00
共催セミナー	00
ランチョンセミナー	00
コーヒーブレイク	00
ブース展示	00
広 告 一 覧	00
日本医療法人協会からのお知らせ	00
次回開催県紹介	00

からの予告

横浜市・神奈川県へようこそ

170年前、1854年2月 アメリカ・ペリー提督の艦隊が神奈川沖に集結し、幕府に再び開国をせまります。前年、浦賀沖で停泊したのは4隻でしたが、9隻の大艦隊が、東京湾の中まで侵入してきたのです。とても「攘夷」とか「打ち払い」などと突っ張ってはられないものだったのでしょう。

ついに3月31日、日米和親条約(神奈川条約)が締結され、長年続いた鎖国に、終止符が打たれました。当初の開港地は、下田、箱館の2港でしたが、その後5港となって、当時は半農半漁の小さな村に過ぎなかった横浜も世界に開かれることとなります。今では、人口370万人余の大都市となりました。

この「日本遠征」のことを記事にしたのが、左のページ。ボストンで発行されていた絵入り週刊誌「グリソンスピクトリアル」です。発行は1852年5月15日で、実際にペリー艦隊の一部がバージニア州ノーフォークを出発したのは同年11月24日といわれているので、この絵は想像で書かれていたこととなります。記事では、遠征の目的や、鎖国にある日本についての説明があり、最後に、「ジャパン」は現地人(=我々)によって「ニフォン」と呼ばれている、という記述で結ばれています。

今回のセミナーも、「情報を得て、見えていない地平線の先を見通す」そんな機会になることを願っています。

「富嶽三十六景(神奈川沖浪裏)」(表紙)

「日本丸メモリアルパーク」(裏表紙)

表紙の絵は、新千円札にも使われた「富嶽三十六景(神奈川沖浪裏)」です。皆様の財布にも、入っていると思います。

また、裏表紙は、会場ホテル・横浜ランドマークタワーのすぐ横にある「日本丸メモリアルパーク」の夜景を中心に置きました。1930年に建造された練習船日本丸が動態保存されています。お時間が許せば、のぞいてみてください。

横浜のほかにも「武家の都、鎌倉」や「総構えの城郭都市小田原」など、神奈川には、歴史の転換点になった場所が数多くあります。

「東海道五十三次」^{歌川広重} 葛飾北斎^{歌川広重}

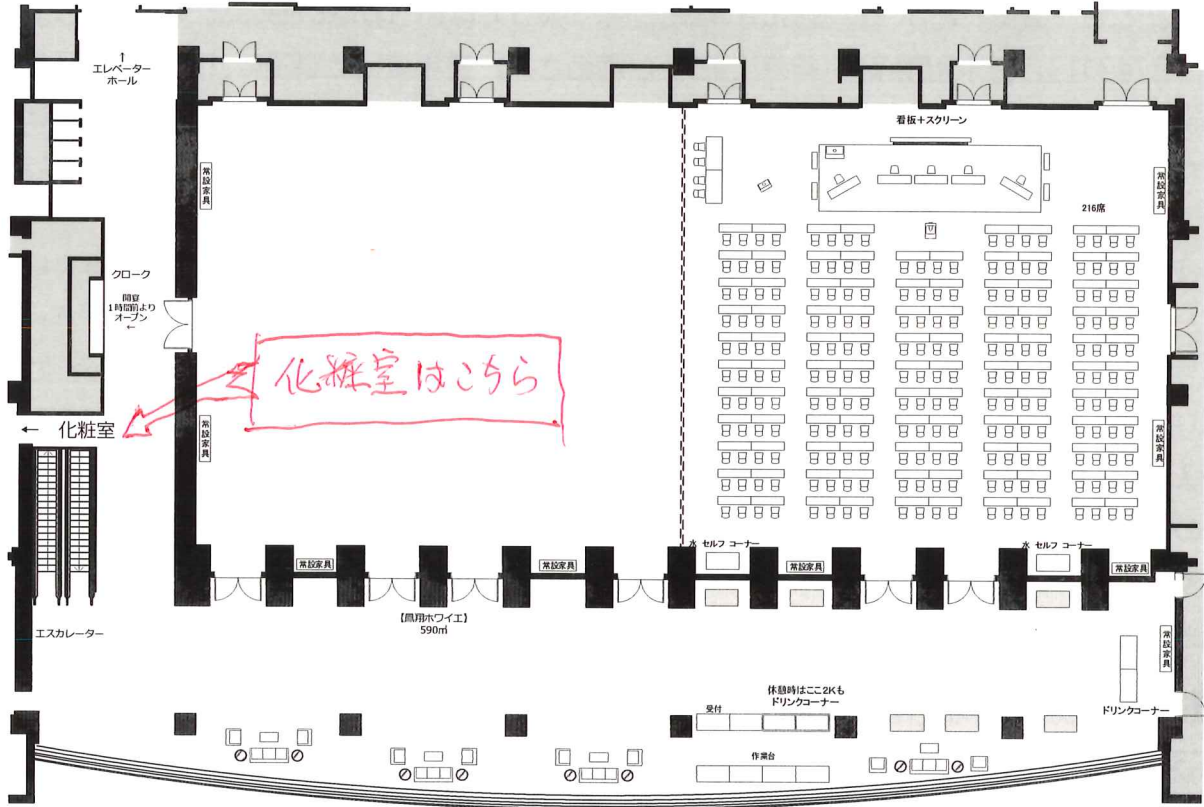
各講演抄録の合間に葛飾北斎の東海道五十三次を差し込みました。江戸時代、9つの宿場がありました。川崎、神奈川、保土ヶ谷、戸塚、藤沢、平塚、大磯、小田原、箱根。お正月の箱根駅伝のルートも、ほぼこれに沿ったものです。また、^{歌川広重}歌川広重の金沢八景の中から乙艦帰帆を掲載しました。伊藤博文が明治憲法を起草した別荘が現存しています。ご覧になる機会がありましたら思い出していただけると幸いに存じます。

(おっぴものまはん)

会場のご案内

会場では参加証を見える位置に着けてくださるようお願いいたします。

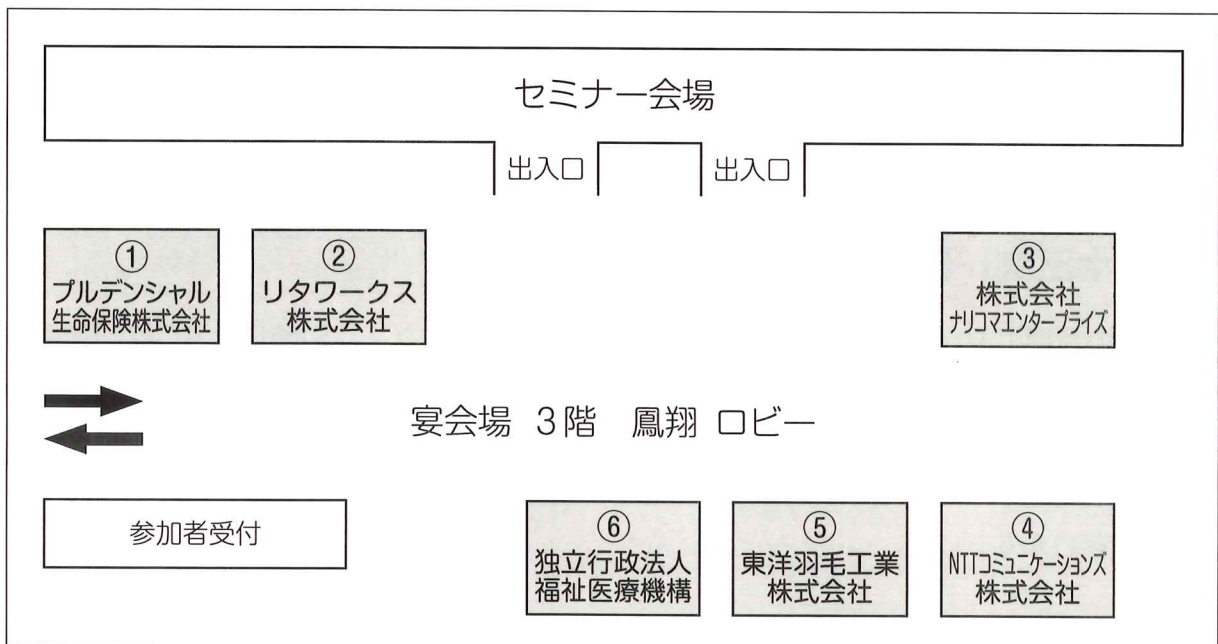
◆宴会棟3階 鳳翔(ほうしょう)



※クロークは宴会棟1階にあります。

●●● 展示ブース サイズ1800×900

◆ブース展示配置図

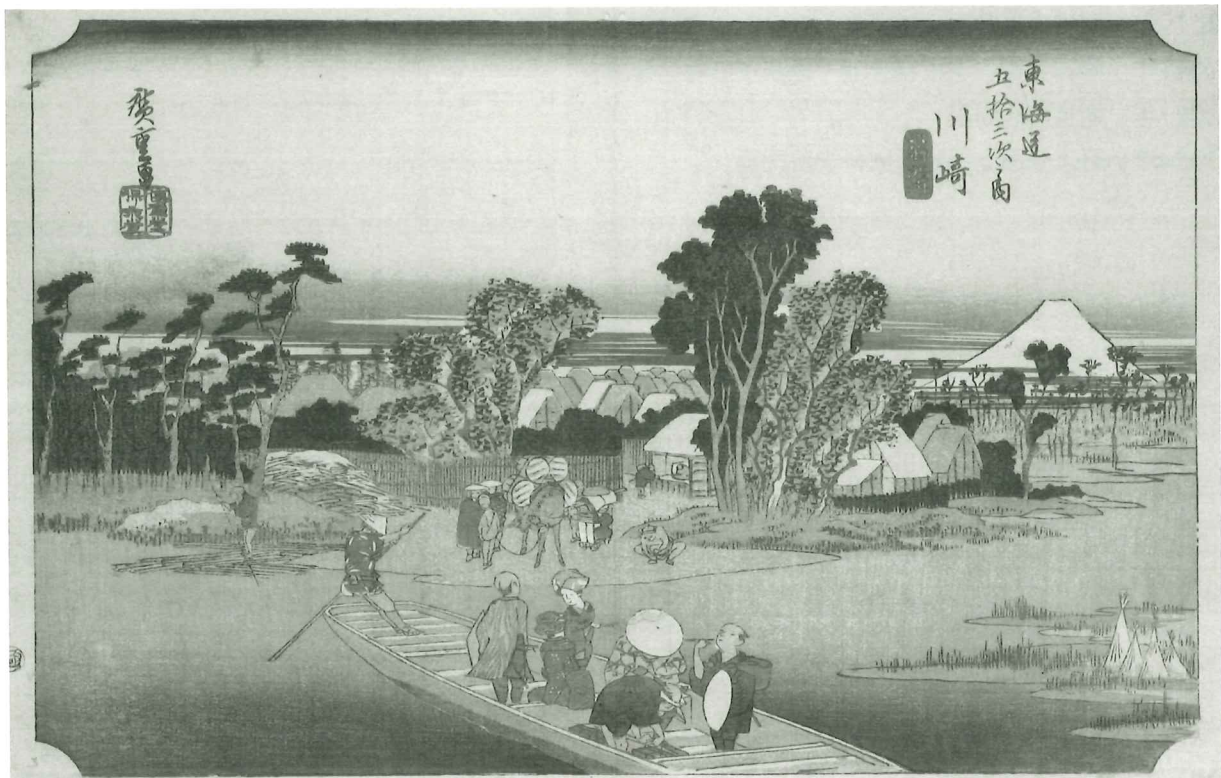


雲も少し薄く！ かまひで可
(他の扇ページも同じ)

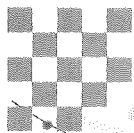
特別講演 I

わが国の医療の地平線 — 2040年に向けた課題とその対応 —

講 師 国立保健医療科学院次長(前厚生労働省医政局長) 浅 沼 一 成
座 長 公益社団法人川崎市病院協会 会長
医療法人財団明德会総合新川橋病院 理事長 内 海 通

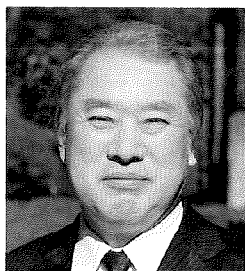


東海道五十三次之内 川崎 六郷渡舟 歌川広重



特別講演 I

❖ 講師経歴

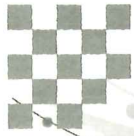


国立保健医療科学院 次長(前厚生労働省 医政局長)

浅沼一成

(あさぬま かずなり)

- 1991年 東京慈恵会医科大学卒業。同年、厚生省(現 厚生労働省)入省。
その後、厚生省、文部省(現 文部科学省)、秋田県勤務を経て、
- 2000年 佐世保市保健福祉部長(佐世保市保健所長兼務)
- 2005年 鹿児島県保健福祉部次長
- 2007年 厚生労働省大臣官房厚生科学課健康危機管理官(健康危機管理室長併任)
- 2009年 内閣官房新型インフルエンザ等対策室企画官
- 2011年 厚生労働省医薬食品局審査管理課医療機器審査管理室長
- 2013年 同省医薬食品局血液対策課長
- 2015年 同省健康局結核感染症課長
- 2017年 同省大臣官房厚生科学課長
- 2019年 同省大臣官房生活衛生・食品安全審議官
- 2021年 同省大臣官房危機管理・医務技術総括審議官
- 2023年 同省医政局長
- 2024年7月より国立保健医療科学院次長



特別講演Ⅱ

◆ 講師経歴



一般社団法人日本医療法人協会 副会長
社会医療法人名古屋記念財団 理事長

太田圭洋
(おおた よしひろ)

- ◆最終学歴 1994年 3月 名古屋大学医学部 卒業
1999年 7月 アストン大学経営学大学院卒業
2000年 3月 名古屋大学大学院 卒業(医学研究科医療情報学)
- ◆資格 1994年 4月 医籍登録第361466号
- ◆職歴 1994年 5月 小牧市民病院 研修医
1995年 4月 小牧市民病院 内科勤務
1996年 4月 名古屋大学医学部医療情報部
2000年 4月 新生会第一病院 勤務
2001年 4月 社会福祉法人新生会 理事長(現在)
2003年 4月 医療法人新生会 理事長
2006年 6月 医療法人名古屋記念財団 理事長(現在) (現 社会医療法人名古屋記念財団)
2010年 6月 医療法人新生会 常務理事(現在)
- ◆委員等 厚生労働省 医療従事者の需給に関する検討会 看護職員需給分科会構成員
厚生労働省 中央社会保険医療協議会委員
一般社団法人日本医療法人協会 副会長
公益社団法人全日本病院協会 診療報酬委員会副委員長
一般社団法人日本病院会 参与
公益社団法人日本透析医会 副会長
一般社団法人日本在宅血液透析学会 理事
一般社団法人愛知県医療法人協会 副会長
公益社団法人全日本病院協会 愛知県支部 支部長
一般社団法人愛知県病院協会 常務理事
公益財団法人愛知腎臓財団 評議員

2024年9月17日現在

五 特別講演Ⅱ 五

民間病院の地平線

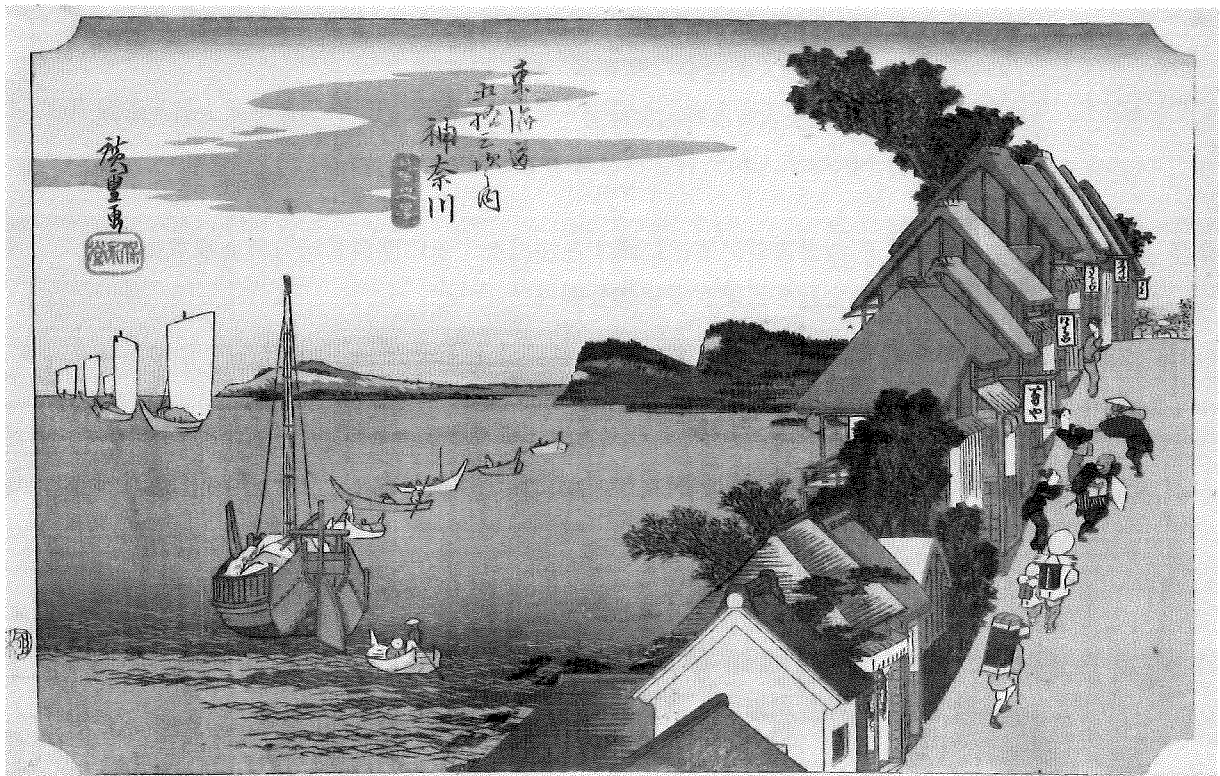
— 医療財政、診療報酬から我々の行き先を考える —

講 師 一般社団法人日本医療法人協会 副会長
社会医療法人名古屋記念財団 理事長

太 田 圭 洋

座 長 公益社団法人相模原市病院協会 会長
医療法人社団相和会渚野辺総合病院 理事長

土 屋 敦



東海道五十三次之内 神奈川 台之景 歌川広重

五 特別講演Ⅲ 五

医療DXなど 病院経営トピック

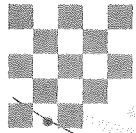
講 師 東日本税理士法人 代表社員
座 長 医療法人社団景翠会 前理事長

長 英一郎
富 田 春 郎

金沢病院

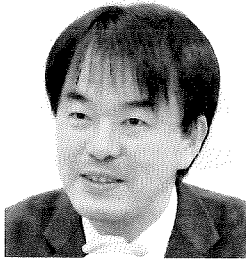


金沢八景 乙艦帰帆 歌川広重



特別講演Ⅲ

❖ 講師経歴



東日本税理士法人 代表社員

長 英一郎
(おさ えいいちろう)

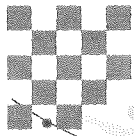
公認会計士 税理士
医療経営士1級
介護福祉経営士1級

1997年 中央大学商学部会計学科卒業
2012年 東日本税理士法人社員(パートナー) 就任
2016年 東日本税理士法人代表社員 所長 就任

コロナ前は、定期的に病院・介護施設の見学体験を行い、最新事例を提供する。クライアント病院には、患者視点をふまえた医療経営のアドバイスを行う。コロナ禍で「医療経営オンラインサロン」を開講し、月2回ほどオンライン勉強会を実施。

◆著 書

「医療のための生成AI実践ガイド」(日本医学出版 2024年9月)
「病院・診療所・介護施設向けChatGPT実践ガイド」(日本医学出版 2023年8月)
「なるほど、なっとく医療経営Q&A50」(日本医療企画 2018年6月) 他



特別講演Ⅳ

❖ 講師経歴



国際医療福祉大学大学院 教授

石川・ベンジャミン・光一

(いしかわ べんじゃみん こういち)

◆学歴・職歴

東京大学医学部保健学科卒業。東京大学大学院医学系研究科保健学専攻修士課程・博士課程修了、博士(保健学)。

1995年4月に国立がんセンター研究所がん情報研究部研究員として採用後、社会と健康研究センター臨床経済研究室長などを経て、2018年4月より国際医療福祉大学大学院医学研究科および赤坂心理・医療福祉マネジメント学部医療マネジメント学科教授。2023年4月から学科長に就任。

◆各種委員等

日本医療研究開発機構：AMED課題評価委員

東京都：地域医療構想調整部会委員、医療費適正化計画検討委員会委員

横浜市：保健医療協議会委員

学会等：日本肺癌学会保険委員会委員

日本病院会：医療政策委員会委員

特別講演Ⅳ

2040年に向けた地域における医療提供の グランドデザイン

～地域と医療機関の類型化を通じた検討のポイント～

講 師 国際医療福祉大学大学院 教授

石川・ベンジャミン・光一

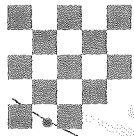
座 長 特定医療法人社団鵬友会 理事長

池 島 秀 明

物加丘総合病院

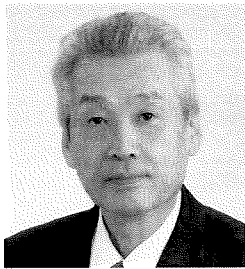


東海道五十三次之内 戸塚 元町別道 歌川広重



特別講演 V

❖ 講師経歴



日本医師会 会長

松本吉郎

(まつもと きちろう)

◆ 学歴等

- 1980年 3月 浜松医科大学医学部卒業
- 1985年 7月 日本皮膚科学会皮膚科専門医
- 1986年 4月 日本形成外科学会形成外科専門医
- 2000年 9月 日本医師会産業医
- 2011年 4月 日本形成外科学会皮膚腫瘍外科分野指導医
- 2017年 4月 社会医学系専門医・指導医

◆ 主な経歴

- 1988年 4月 (医)松本皮膚科形成外科医院理事長・院長
至 現 在
- 1996年 4月 大宮医師会理事
- 2006年 4月 大宮医師会副会長
- 2010年 4月 埼玉県医師会理事
- 2011年 4月 埼玉県医師会常任理事
- 2014年 6月 大宮医師会会長
- 2016年 6月 日本医師会常任理事
- 2022年 6月 日本医師会会長
至 現 在
- 2017年 7月 厚生労働省「中央社会保険医療協議会」委員

◆ 賞 罰

- 2015年 4月 藍綬褒章

五 特別講演 V 五

医療機関を取り巻く課題と日本医師会の対応

講 師 公益社団法人日本医師会 会長

松 本 吉 郎

座 長 公益社団法人横浜市病院協会 会長

松 井 住 仁

医療法人社団 成仁会 長田病院理事長



東海道五十三次之内 保土ヶ谷 新町橋 歌川広重

第39回全国医療法人経営セミナー

→ 活字は小さくありません

基調講演

❖ 講師経歴



社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 理事長

神野 正博

(かんの まさひろ)

- 1980年 日本医科大学卒
- 1986年 金沢大学大学院医学専攻科卒(医学博士)。金沢大学第2外科助手を経て、
- 1992年 恵寿総合病院外科科長
- 1993年 同病院長(2008年退任)
- 1995年 特定医療法人財団董仙会(2008年11月より社会療法人財団に改称、2014年創立80周年)理事長
- 2011年 社会福祉法人徳充会理事長併任

専門は消化器外科。全日本病院協会副会長、日本病院会常任理事、日本社会医療法人協議会副会長、石川県病院協会副会長、七尾商工会議所副会頭ほか。

現在、厚生労働省において社会保障審議会医療部会委員、医師養成過程を通じた医師の偏在対策等に関する検討会委員を務める。

△(17) - は、この35A - 2) ~
 36A - 2) ~ 60A - 2)
 の左側のA - 2)に
 (35を除く右のA - 2)は不要)

❖ 講演抄録

2024年11月16日(土)
横浜ロイヤルパークホテル

第39回全国医療法人経営セミナー

シンポジウム 我々はいかに医療危機と闘うか 災害医療の最前線で ～BCM/BCP, DXそして地域のこれから～

社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 理事長
神野正博

恵寿総合病院 概要



病床数: 一般 426床
診療科: 33科
職員数: 800名 (常勤医師68名、看護師等373名)

平均在院日数: 11.0日 (一般)
病床稼働率: 81.1%
年間手術件数: 1,550件 (全身麻酔 836件)
内視鏡件数: 8,980件
救急車受入台数: 1,964台

施設基準:
地域医療支援病院 (紹介率89%、逆紹介率110%)
総合入院体制加算・事務補助加算算定
紹介受診重点医療機関
(財)日本医療機能評価機構認定病院
外国人患者受入れ拠点病院 (JMIP)
基幹型臨床研修指定病院
看護師特定行為指定研修機関
石川県地域がん診療連携協力病院
在宅療養後方支援病院
開放型病院
救急告示病院
(品質マネジメント)認定施設
新型コロナウイルス感染症重点医療機関

DPC対象病棟 286床
4:1看護 HCU病棟 8床
7:1看護 270床
回復期リハビリ病棟 (I) 47床
地域包括ケア病棟 46床
障害者病棟 47床





東海道五十三次之内 平塚 繩手道 歌川広重

64 八^二 - 三[〃] の 白^八
(二[〃] 二[〃] 九[〃] 全部 白^八?)

共催セミナー

ランチョンセミナー [富士フィルムメディカル株式会社]

講師 富士フィルムメディカル株式会社 メディカルシステム事業部ITソリューション部長

TRIVIXIL

成行書史

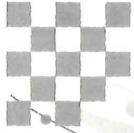
コーヒーブレイク [株式会社イントラスト]

講師 株式会社イントラスト 第二営業部 部長

清水俊夫



東海道五十三次之内 大磯 虎ヶ雨 歌川広重



ランチョンセミナー

《富士フィルムメディカル株式会社》

右寄せ

働き方改革に向けた医療DXの現状と 富士フィルムの取り組み



頭とろえる
 ← 富士フィルムメディカル株式会社
 システム事業部ITソリューション部長
 メディカル
成行書史
 (なりゆき ふみと)

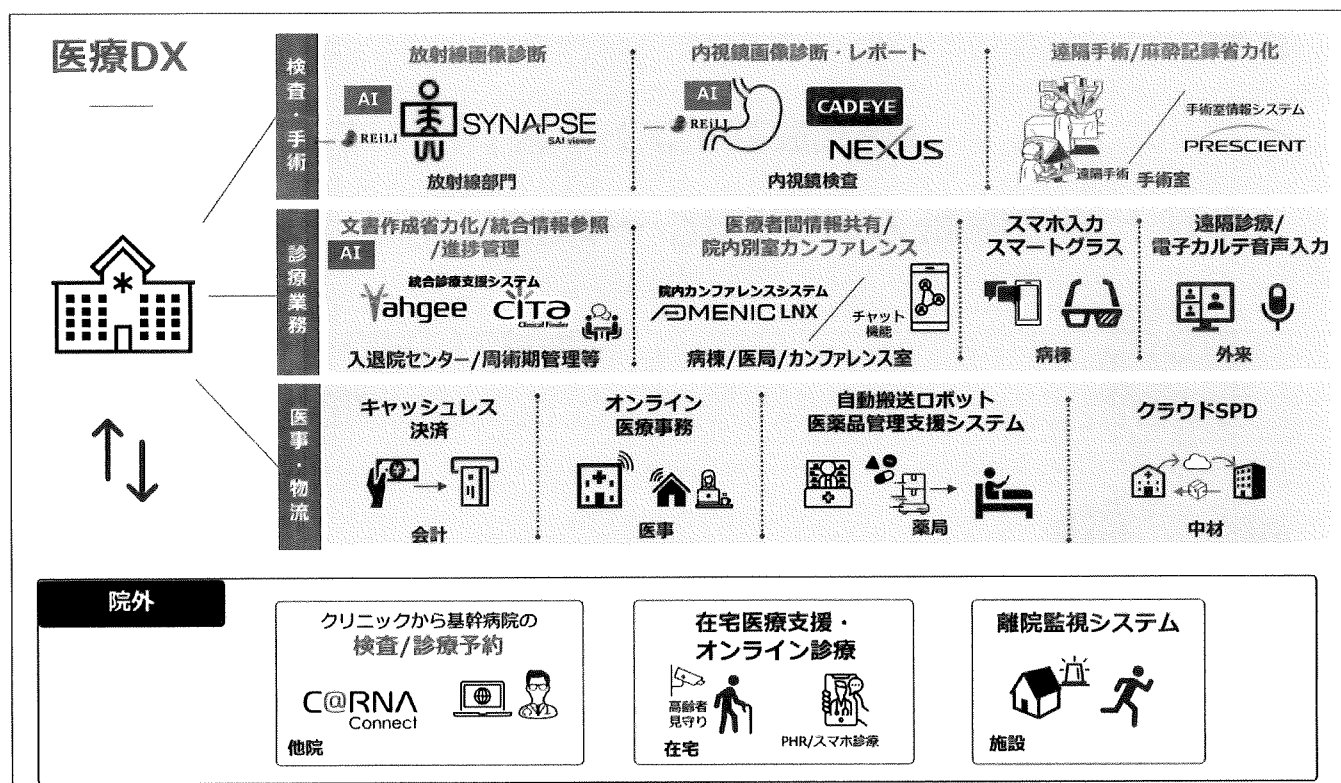
コロナ関連補助金の終了や人件費・材料費の高騰により、病院経営ひっ迫のニュースが度々報道されている昨今、4月からの病院全体での働き方改革の開始や今後の急激な労働人口の減少に向けて、診療の現場では医療の安全性を担保しながら、これまでとは異なる次元での診療業務の効率化や負担軽減に向けたシステム化が求められている状況になりつつあります。加えて、電子処方箋や全国医療情報プラットフォームなど政府による医療DX推進への対応や、ランサムウェアをはじめとするサイバーセキュリティ対策などへの対応も急務とされています。

本講演の前半ではそのような課題への対応にむけて、政府が推進する医療DXの動向、また一般的な病院DXの事例・取り組みについてご紹介いたします。

後半では、富士フィルム製品の紹介を中心に、今後の医療DXの未来像について展望します。AI技術を活用した診療業務の効率化や、データ解析による予防医療の発展など、次世代の医療技術がどのように未来の医療を変えていくのかを見据えます。この講演を通じ、医療経営者の皆様が自院におけるDX推進の具体的な戦略や取り組みの立案の手掛かりを得られましたら幸いです。

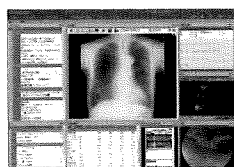
注 この人は親会社
 富士フィルムの人です
 幹部はメディカルソリューション部

【医療におけるDXの事例】



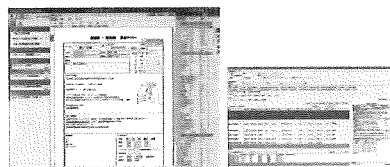
【当社統合診療支援システムの活用による業務効率化や医療安全向上の事例】

多くの施設様で実績が出ています！



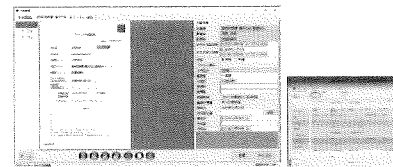
患者ポータル

- 心エコー検査前のデータ確認時間の短縮で、年間420時間の省力化
- 造影剤検査前の腎機能や同意書の確認時間を短縮すると同時に医療安全を向上。(A病院様)



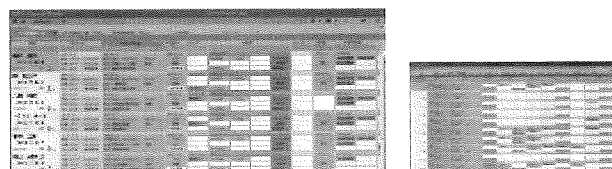
診療文書作成&診療業務支援

- 診療文書作成の効率化で年間約7500時間を短縮。時給1500円換算で1,125万円分の削減効果。(B病院様)
- チーム医療での活用で認知症ケア加算1.58倍、排尿ケアは1.6倍の増収。(C病院様)



診療情報長期アーカイブ

- スキャン業務の効率化で、1文書あたり5分の1にまで短縮。(D総合医療センター様)



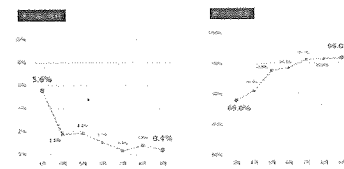
クリニカルフロー

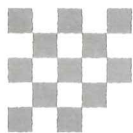
- 入退院支援業務を効率化し、1患者あたり5~7分を短縮、年間約600時間を効率化。(県立E病院様)
- 周術期患者の同意書・術前検査の確認を効率化。術前チェックリスト用紙の廃止によって1患者40分から20分に削減病棟・看護師8人分の時間削減。(F大学附属院様)



レポート既読管理

- 7日以内の既読率が89%から96%に向上、30日後の未読率が5.6%から0.4%に減少。(G病院様)
- 毎月の未読率調査で、これまで割らなかった3%ラインを割り、1.5%まで減少した。(H大学病院様)
- システム導入後間もないが、検査実施後2か月以内の未読数ゼロを2か月連続で達成しており、専用システムの利用は有効だった。(I大学病院様)





コーヒーブ레이크

《株式会社イントラスト》

右寄せ

進む！連帯保証人の空白化 ～未然に防ごう未収金～



株式会社イントラスト 第二営業部 部長

清水 俊夫
(しみず としお)

2020年4月から改正民法が施行されて、連帯保証人の取得にあたり、極度額の明記と説明が必要となりました。

施行前に患者さんやご家族様、連帯保証人となる方がどのような反応をするか心配していましたが、大きな反応もなく、現在でも運用できているようです。

現在では、家族構成の変化や高齢化に伴って、連帯保証人の取り付けが困難になっております。身寄りのない高齢者が入院する際に、身元保証人欄・連帯保証人欄に記載できる人がいない。年配の夫婦のどちらかが入院する際に、片方が連帯保証人になっている。このように連帯保証人が連帯保証人として機能していない患者さんが増えているようです。また、大多数の患者さんはお支払い能力を有しており、連帯保証人の機能を果たすことはありません。医療機関側としても、患者さんのお支払い能力の有無を事前に確認することは難しく、かつ記載された連帯保証人が機能するかどうか確認することができません。そうすると、安易かつ悪意ある患者さんも一部存在しているため、連帯保証人は本来の機能を果たしていない状況となります。「未収金」は、このような状況で、資力の乏しい患者さん、安易かつ悪意ある患者さんによって起こり、応召義務・社会的責務を重んじる医療機関にとっては、防ぐことが難しい状況となります。

「未収金」が残ると、「未収金」に労力(時間・ストレス)をかけることとなります。資力の乏しい患者さんには、長期的に寄り添うことが必要となり、誓約書・分納手続き等でも負担を強いられております。安易かつ悪意ある患者さんによっては謂れのない非難を事務部門の方々に浴びせられることもあります。そのため、一定期間経った債権は債権回収を専門とする法律事務所等に依頼しているケースもありますが、決定的な解決策にはなっていないようです。そして、毎月毎月「未収金」は新たに発生し、積みあがっていきます。年数が経過しないと、過去の債権は処理できないこともあり、医療機関で働く事務部門の負担も積みあがっていきます。数か月前の患者さんの対応をしていると、新たな「未収金」に対する対応が遅れる事にもなります。

医療機関における「未収金」は、経営の観点からは当然重要視すべき項目であるため、資力の乏しい患者さんには長期間寄り添い続け、安易かつ悪意ある「未収金」は撲滅させていく必要があります。それを実現するために各医療機関で工夫改善を行っております。その一つとして、注目されているのが連帯保証人代行制度となります。連帯保証人の空白化、形骸化というところから、「未収金」発生、労力(時間・ストレス)増加になっております。それを、機関型の機能する連帯保証人制度を導入することで、総合的に解決することができます。医療経営にも寄与できる連帯保証人代行制度は今後もさらに全国に



東海道五十三次之内 小田原 酒匂川 歌川広重

シンポジウム 「座長のつづやき」

我々はいかに医療危機と闘うか？

課題提起 座長 吉田 勝明

「何故、医学部を志望したのですか？」— まったくの愚問である。高校生でも予備校生でもある程度成績がよければ、医学部を受けてみないか？と指導されるという。

「そんな偏差値学生たちを大学の6年間の教育で、昼夜関係なく、年末年始・大型連休をも犠牲にして、病める人たちに尽くす青年将校へ育て上げるのが大学の役目です。」なんて言っていた自分が懐かしい。今や働き方改革の名のもと、医師たちのライフワークバランスも激変している。そもそも医師の働き方を時間で管理すること自体が間違っていると思っても、この制度に抗うこともできずに暗中模索の状態である。とは言え、患者サービスの質を落とすわけにはいかない。このためには人件費の高騰、物価高騰対策に医療DXの導入、など、病院経営にとって頭の痛い問題ばかりである。

コロナ禍が終わり、ようやく日常の生活が戻ってきた昨今、ではコロナ禍中で激減した外来患者・手術件数・検診件数など・・・以前のように戻ったかという、否！まさに病院経営上の危機的な現状である。企業であれば、品物に何かしらの付加価値を付けて値上げをして売上向上に努力できるが、いかんせん医療は定額制・・・。

では教授に、院長に診てもらいますからプラスαの料金を。と設定するわけではない。

日本の病院数約8000、今後財務省は5000に減らす、いやいや4000あればいいという声が聞こえてくる。さあ、いかに闘うか？われわれの団結力そして知恵の見せどころである。

謝 辞

第39回全国医療法人経営セミナーの開催にあたりましては、多くの皆様に多大なるご支援ならびにご協賛をいただきました。

ここに厚くお礼申し上げます。

第39回全国医療法人経営セミナー実行委員会 一同

委員長	新納 憲司	日本医療法人協会神奈川県支部 支部長 特定医療法人財団慈啓会大口東総合病院 理事長
副委員長	宮川 政久	医療法人誠医会 宮川病院 理事長
	吉田 勝明	公益社団法人神奈川県病院協会 会長 医療法人社団協友会 横浜鶴見リハビリテーション病院 病院長
	松井 住仁	公益社団法人横浜市病院協会 会長 医療法人社団成仁会 長田病院 理事長
	内海 通	公益社団法人川崎市病院協会 会長 医療法人財団明徳会 総合新川橋病院理事長
	土屋 敦	公益社団法人相模原市病院協会 会長 医療法人社団相和会 淵野辺総合病院 理事長
実行委員	松島 誠	医療法人恵仁会 松島病院 理事長
	太田 史一	医療法人愛仁会 太田総合病院 理事長
	池島 秀明	特定医療法人社団鵬友会 湘南泉病院 理事長
	木山 智	社会医療法人三栄会 中央林間病院 理事長
	富田 春郎	医療法人社団景翠会 金沢病院 前理事長

ゆめが丘総合

角スペース

ご後援団体

神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市
公益社団法人日本医師会・公益社団法人神奈川県医師会・一般社団法人日本病院会・
公益社団法人全日本病院協会・公益社団法人日本精神科病院協会・
一般社団法人日本社会医療法人協議会・公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会・
一般社団法人神奈川県精神科病院協会
一般社団法人横浜市医師会・公益社団法人川崎市医師会・一般社団法人相模原市医師会
三浦半島病院会、鎌倉市医師会病院会、湘南病院協会、湘南西部病院協会、厚木病院協会、
大和・高座病院協会、小田原医師会病院会、足柄上病院会

(順不同)

敬称略

67ページ

の46ページ

同じ

日本医療法人協会入会申込書

一般社団法人 日本医療法人協会

会 長

殿

経由支部欄	
年月日	
支部名	
支部長 氏名印	印

日本医療法人協会の事業目的に賛同し入会致したく申し込みます。
入会ご承認の上は、貴会の定款を遵守することを誓約いたします。

年 月 日

事務所所在地

法人名

理事長名 印

※専任者職氏名

(注)理事長以外の役員が本協会業務に専念する場合
その職氏名(本協会に対する法人の代表者とする。)

法人名	フリガナ	病 (医) 院名	フリガナ	社・ 財 団 別	団
理事長名	フリガナ	院 長 名	フリガナ	病 床 数	床
	医 師 非医師				
法人認 設 立 可	年 月 日	診 療 科 目		電話	
				FAX	
				E-mail	@
病 所 (医) 在 院 地				郵便 番号	〒
備考	社会医療法人・特定医療法人・一人医師医療法人・厚生労働省所管法人(複数県にまたがる法人) (該当するものがあれば○印をおつけください。)				

(注)1. 理事長欄の医師、非医師該当に○印をおつけ下さい。

2. 分院、診療所、老人保健施設をお持ちの場合は、この申込書をコピーしていただき、それぞれの施設ごとに別用紙にご記入のうえご同封下さい。

※の職氏名者は理事長以外の役員で理事長の職務命令をうけ法人を代表する場合の届出欄であり変更の場合は速やかに届出を要する。会員名簿・選挙人名簿に登載される。

入会金 円

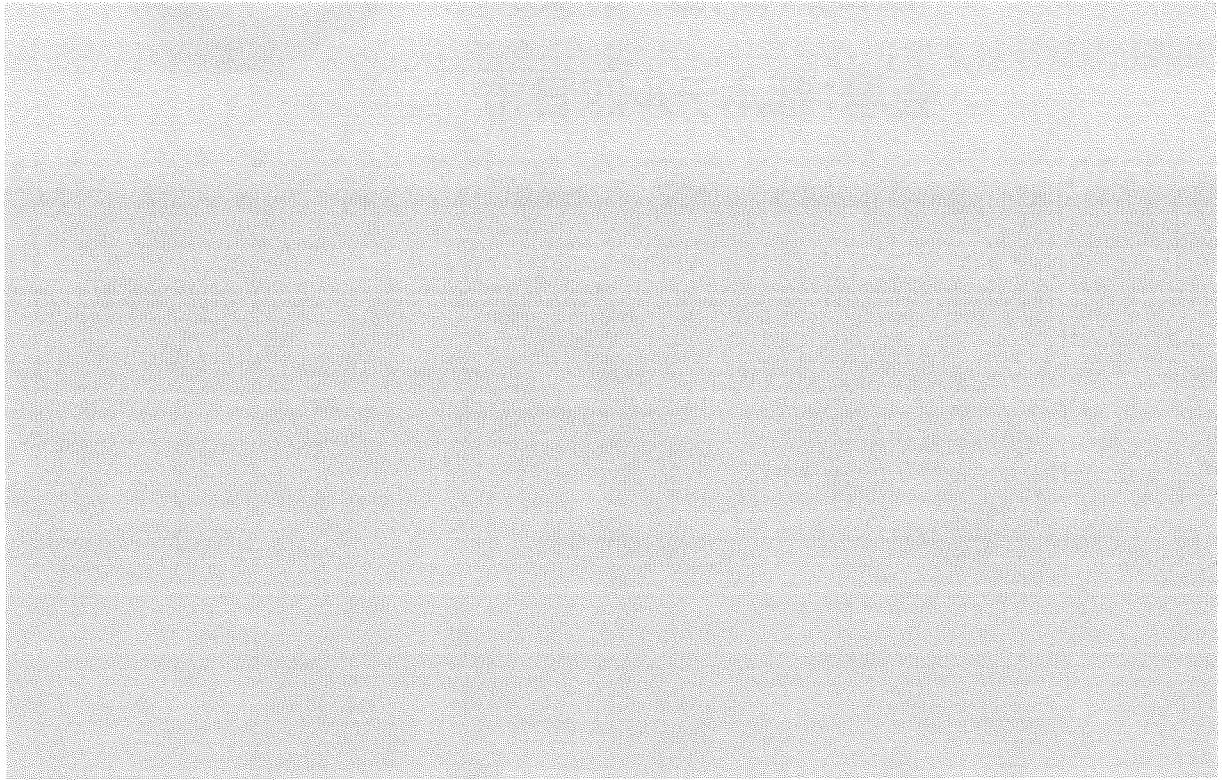
細則第4条第1項(A4)

第39回全国医療法人経営セミナー
プログラム・抄録集

発行日 2024年11月16日

実行委員長 第39回全国医療法人経営セミナー実行委員会
実行委員長 新納 憲司

事務局 公益社団法人神奈川県病院協会
〒231-0037 神奈川県横浜市中区富士見町3-1
TEL: 045-242-7221
FAX: 045-231-1794
HP: <https://www.k-ha.or.jp/add/13901/>
~~E-mail: 39alljapanmedseminar@k-ha.or.jp~~ → トル



東海道五十三次之内 四日市 三重川 歌川広重

第40回全国医療法人経営セミナー

サステナブルな 地域医療を目指して

2025年11月15日(土)

前日14日(金) 前夜祭

会場:都ホテル四日市

三重県四日市市で
お待ちしております！

